

磐城時報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 卅日休刊
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

君島知事初巡視

平市主催で歓迎宴

君島知事は濱通り初巡視のため九月一日來郡するが二日平市住吉屋本店に一泊する。平市軍事議會創立協議會は週間街頭に立つて皇軍慰問費募集をなす。

平陽校生

慰問金募集

平市平陽女學校馬場上五月廿八日六名は二十八日から一週間街頭に立つて皇軍慰問費募集をなす。

高柳博士

三百圓寄附

平市白銀町醫學博士高柳博士は週間街頭に立つて皇軍慰問費募集をなす。

敵前上陸の華

山田勘造君戦死

平市十五町目古物商山田文を、又内郷村大島塚本政一氏女婿茂一郎氏弟歩兵少尉氏は二十圓を何れも皇軍慰問費として平署に寄附した。模範會員として表彰された者左の如し。

模範會員表彰

大浦村在郷軍人分會員の内、模範會員として表彰された者左の如し。

石城地方の各漁港

第一期工事完成

小名濱港から

順次第二期工事

濱通りの各漁港は近年著した、その江名港も十一年度修築され、第二期工事としてより五ヶ年経過後事業として行はれてゐた四倉松川浦兩施工中で本縣下の漁港修築は此の程現金三百二十圓を改修終了することになり、勿論これは第一期修築事業を終つたと言

謝禮金を

慰問金寄附

平市月見三浦木春吉さん漁港も本十二年度を以て改修終了することになり、勿論これは第一期修築事業を終つたと言

本紙創立者

土屋知美君の碑

大寶寺に建立

磐城時報創立者故知美土屋氏死亡後十有七年を経過したが今同菩提寺平市大寶寺に追悼碑を建設する事となり有志の發起で左の如き計劃で基金募集に着手した。

知美土屋君追悼碑建設資金募集趣意書

平産婆會の仁俠

助産料全免

分娩用具も支給

平産婆會では北支事變に遭つた難民の救済に對して、分娩用具も支給する事になつた。

中山支店長

全快出勤

平市常陽銀行支店長中山毅氏は春來病氣靜養中の處で、廿八日執行して、強ひては迷魂を執りて長へに佛成せしめ

不用物の寄附をうけ

軍用機金に献納

四倉青年會出動

四倉青年會では大日本聯合青年會の趣旨に則り二十八日に開かれるが縣から小泉主日全員出動金町に亘つて不事補が臨席すると

青年團

支部長講習

市内及び石城郡内各青年團

支部長の講習會は九月四日

酌婦の歡心を買ふため

窃盜を働らく

スリ現行犯捕はる

刑務所を

出たばかりの男

内郷村大字宮字家根二五目下住所不定無職前科一犯土橋音次郎(四三)は今三十日平檢事局で櫻井檢事取調べの上刑務所に收容されたが

水道が

突然断水

内郷村磐城炭礦給水の水道が宮城方面に夜間並びに晝間に断水するので目下磐城炭礦では原因調査中である。

學校事務協議

市内

四小學校の第二期事務協

議會は来る二日午後一時か

ら第二校會議室に開く

初秋に映え・目に華やかな××
パラソル
●本年の代表的流行品を豊富に取揃へました●
中野洋品店 平市三三 電話五三

吸入用酸素 純度 99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温計
寒暖計

ヘカリトリア
マイト
トリカ

秤ノ取絡・錘系・修履致シマス

回寫真機
材料一式

久産屋商店

和洋銅鐵金物問屋

諸橋久太郎
電話九九番

關内藥局

電話四〇番

安齋醫院

内臓外科
エソキス光線
産婦人科

長院 安齋徹
醫學士 黒澤廣

平市田町
電話四七五

大和田醫院

耳鼻咽喉科

入院自炊の便あり
平市南町(電話一七〇番)

松村村科

胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

門專
院醫科性病腸胃村松
(番七〇一電)町南市平

昭和田夕クシ

平驛前
電話三四三番

味の塩屋

福島縣平市
明治生命 警城代理店 山崎與三郎

電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五番

開院廣告 平病院

平市警察署側(元共濟病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏

內科 部長 醫學士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 木下基一
産婦人科 部長 醫學士 池谷宗三郎
一般外科 部長 醫學士 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 部長 醫學士 岡田重德
物理療法科 技師 岡田重德
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平

◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ従事ス
往診隨時(急患ハ此ノ限リニアラス)
病室完備 入院隨時(自炊ノ便アリ)
入院料一日 二等壹圓參拾錢

豆炭特賣

品川豆炭 大袋五貫及入金七十五錢
小袋壹貫及入金二十錢

品質豆炭界ノ最良品
壹袋カラ配達致シマス、ドウゾ御用命願ヒマ

平驛前
電話三七番

阿部石炭商店

江尻醫院

花柳病科 泌尿器科 皮膚科 専門

診療時間 午前八時ヨリ 午後九時マデ

平市田町 電話六九一
隨意 江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

消食散

三百年の歴史を有する
家傳靈藥
ハンスキ

一名かけの藥

代理店 平市大町 龜商店
電話一三三番

高久病院

平市田町(電話五二三番)

院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄

內科 小兒科 耳鼻咽喉科
外科 花柳病科 性病科

井坂醫院

平市田町(電話五五九番)

産科 婦人科 花柳病科

乾産業合資會社

土地・建物・電話 金融
種狸分讓

平市搔搦小路一
電話五五五番